

宇部幸楽苑広報紙

幸楽苑だより

発行：介護老人保健施設 宇部幸楽苑

発行日：平成29年4月1日

TEL 0836-51-3113 FAX 0836-51-5522

春号

新年度のあいさつ

宇部幸楽苑 苑長 田中敬浩

平成二十九年度、新たな年度の始まりにあたり、ご挨拶申し上げます。

職場の異動や転勤、就職や進学、お子さまの入園など、人生の一つの節目を迎えられた方も多いかと思います。

当苑でも、新年度を迎えて、さまざまな課題にチャレンジしたいと考えています。

さて、平成三十年度には、いよいよ医療介護保険の同時改定がなされます。現在のところ、介護病棟は「介護医療院」と名付けられた、手厚い医療を提供できる介護施設への移行が進められるようです。

一方で、既存の介護老人保健施設の役割も明確になってまいりました。その中でも最も重要な役割のひとつに「在宅療養支援機能」がございます。

これには、自宅での療養生活が少しでも長く続けられるよう、利用者様とご家族を支援していくことが求められます。当苑としましては、「療養ショートステイ」に



華道クラブ

「アトギヤリ」ぞろ①

積極的に取り組んでいこうと考えております。

ご家族の介護負担をできるだけ少なく出来るように、また、利用者様の能力を最大限に引き出せるように、そしてまた、できるだけ多くの利用者の皆様にも長く在宅生活が続けられるように、職員一同、努力してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

《基本理念》

私たちはサービス提供者として、常に、地域社会における入所者様・ご家族並びに利用者の立場に立って考え、最善の行動を致します。

ホームページで、当苑の情報、地図 等を確認できます。

職員採用情報、過去の「幸楽苑だより」等もご覧いただけます。

ホームページアドレスは、

<http://ube-kourakuen.seesaa.net/>



このQRコードを読み込むことで、スマホや携帯でも当苑のブログをご覧いただけます。



一般棟の入浴補助設備「スロープエース」。専用の車いすに座ったまま入浴できます。

『当苑の入浴補助設備』

身体が不自由でも、お湯に浸かってゆつくり温まりたい。誰もが抱くそのような思いにこたえられるよう、当苑では、入浴補助設備「介護入浴装置」を導入しています。

専用の車いすやシートに座ったままで浴槽の中に昇降できるので、歩行が困難な方でも安心して入浴することができます。

少し脚力が衰えてきたくらいの方には、手すり付きの階段を下りていただきながら、安全にお湯に浸かっていただくこともできます。お湯加減は、必ず職員の手で確認しながら調節することを心がけています。



認知症棟の介護浴槽「ユニバス」。比較的 ADL の低下した方でも安全に入浴できます。

♪オトギヤドリ♪



鬼は外〜!



節分



サポートできるように配慮されています。

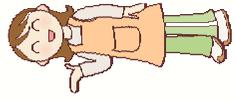
小規模ではありますが、それでも、子供たちの安全・個性・家庭を重視した保育目標を掲げ、利用可能時間帯も、利用する職員の勤務スタイルを出来るだけ

病院保育所」を利用



安心して働くことができるよう、当苑の職員は、併設の保育所「宇部りハビリテーション

ながら働いている職員が数多くいます。産前・産後休暇、育児休暇からの職場復帰も毎年のごとであり、そのような小さなお子さまを育てている職員でも、



『宇部幸楽苑のちよっぴん』

敷地内の桜です。



雷田

いと思
います。

利用者様の中には、今年も桜が見られた！」と喜んでくださる方もおり、その笑顔が私達のやりがいにつながっています。

毎年、桜が咲くこの季節に、苑外に出て、利用者の方々や桜の花を見に行きます。

うか。
4月といえば桜を思い浮かべる方も多いのではないでしょう

でござい
ですが、いかがお過ごし
でしょうか。

編集後記